

き い ぶ

平成26年（2014年）10月 第90号



平塚市図書館

秋の3館コラボ：美術館・博物館・図書館



富士山・世界遺産



文化ゾーンの3施設（美術館・博物館・図書館）をめぐってお楽しみいただける3館コラボ企画が、秋にも開催されます。

☆美術館企画展 横山大観の富士展

実施期間：10月11日（土）～11月24日（月・祝）

近代日本画の巨匠・横山大観（明治元（1868）年～昭和33（1958）年）が、生涯を通じて格別の思いを寄せ、重要なモチーフとしてとりあげた「富士」。今回の企画展では、大観が描いた富士を画業の初期から晩年の作品までご覧いただけます。



美術館では、講演会や「写真展 平塚から見る富士山」など、各種関連イベントを開催します。詳細は、企画展チラシや美術館ホームページをご覧ください。

☆博物館 コラボレーション企画展「富士山と宇宙」

展示期間 開催中～11月30日（日） 会場 博物館2階情報コーナー

市内でダイヤモンド富士やパール富士が見られる場所、宇宙から見た富士山など、宇宙や地球という視点から富士山を紹介しています。

☆中央図書館 特集展示「もっと知りたい！世界遺産・富士山」

展示期間 10月 1日（水）～10月30日（木）

中央図書館こども室・貸出室・参考室で、世界遺産や富士山を紹介するパネル展示、関連図書の展示・貸出を行います。

今回のきいぶでは、図書館にある富士山に関する資料を紹介します。

富士山の本（一般向け）



◎『カメラが撮らえた富士山の明治・大正・昭和』

石津伸子／編著 中経出版[所蔵館：西 分類：一般・291.51]

江戸時代末期に諸外国から日本に持ち込まれた写真技術は、文明開化とともに急速に普及しました。そして観光地の名所案内の一環として生まれたのが絵葉書です。古い絵葉書には、江戸時代を感じる

景観が写るだけでなく、連綿と続いてきた富士山と人々の生活・信仰等の関わり合いまでもが記録されています。



◎『ザ・富士山 対決! 北斎 v s. 広重』

赤坂治績／著 新潮社

〔所蔵館：中央 分類：一般・721. 8；参考KH721〕
江戸時代の浮世絵作家の代表、葛飾北斎と歌川広重が描いた富士山を見比べています。色彩・構図・造形…2人が描く数々の美しい富士をお楽しみください。また、東海道の富士では「相模川・中原」（現在の平塚市中原）が紹介されており、平塚から今も昔も変わらない美しい富士を見ることができます。あなたは平塚の今と昔、どちらの富士山が好きですか？



◎『知られざる富士山』

上村信太郎／著 山と溪谷社 〔所蔵館：中央 分類：一般・291. 51〕

「なぜ各地にふるさと富士が?」、「聖徳太子も富士に登った?」、「銭湯のペンキ絵になぜ富士山が多いのか?」などなど富士山には謎がいっぱい。日本人との関わりや自然・動植物、霊山・富士の伝説や民俗歴史、外国人が見た富士山など日本の最高峰・富士山の意外な素顔、驚きの事実が147話、収められています。約70万年前の噴火から平成25年の世界遺産登録までの年表付き。



◎『「富士見」の謎 一番遠くから富士山が見えるのはどこか?』

田代博／著 祥伝社

〔所蔵館：中央・西・南・BM 分類：一般・291. 51〕

富士山が見える最北はどこでしょう?西の端はどこだと思いますか?富士山が見える日本一遠い地点はどこなのか、どこからどのように眺められるかなど、富士山を見ることに、とことんこだわった内容です。また、葛飾北斎の『富嶽三十六景』に描かれた富士山の場所の謎にも迫っています。著者の富士山への情熱が伝わる、富士山好きには興味深い一冊です。



◎『ふるさと富士名鑑 日本と世界の郷土富士』

山と溪谷社／編 山と溪谷社

〔所蔵館：中央 分類：一般・291. 09；参考KH291〕

日本人が昔から敬ってきた富士山。その思いから、やがて各地で身近な山を富士山に見立てる「ふるさと富士」が誕生します。実は、この平塚にも「平塚富士」と呼ばれる山があるのですが、ご存じでしたか?その山とは…?ぜひ、この本でお確かめください。

富士山の本（子ども向け）

◎『富士山うたごよみ』

俵万智／短歌・文 U・G・サトー／絵 福音館書店

〔所蔵館：中央・北・西・南 分類：児童・絵本〕

立春から大寒まで、二十四節気になんだ俵万智の短歌と、U・G・サトーの想像力豊かな富士山のイラストが目を楽しませてくれる一冊です。お子さんから大人まで、幅広い年齢の方が楽しめる絵本です。



◎『富士山にのぼる』

岡部一彦／絵 菅原久夫／文 福音館書店

〔所蔵館：中央・北 分類：児童・291〕

小学2年生の「ぼく」は、夏休みに家族みんなで富士山に登ります。1987年に出版された本ですが、「ぼく」が見る景色や歩く道は今も当時もほぼ同じ。山小屋の様子やたどるルートなども詳しく描かれているので、これから登山を計画している方、まだ登ったことのない方のガイドブックとしても役立つ本です。



富士山に関するビデオ・DVD

◎『立松和平のこころと感動の旅／富士山』

立松和平／出演 宋次郎／音楽 テレビ朝日

〔所蔵館：北 分類：視聴覚・V20〕

テレビ朝日の報道番組内で人気コーナーだった、作家・立松和平による紀行シリーズの一つ。季節ごとに異なる表情を見せる富士山や周辺の風景の美しい映像、魂を宿す宋次郎の音楽、2度芥川賞候補となった立松和平の言葉のハーモニーが、心に深い感銘を与えます。



◎『^{エリア}AREA67.88 (1)』収録『平塚から見える富士山』

平塚市広報課／企画 〔所蔵館：中央・北・西・南 分類：DHO〕

2006年に制作された平塚市の広報番組。明治時代の絵葉書にも見られる、平塚から見える富士山の風景は、平塚の人々の誇りでした。季節や時間ごとにさまざまな姿を見せ、現代でも人々を魅了し続ける富士山。市内アマチュアカメラマンの皆さんが撮影した写真も多数紹介されています。



ほかにも、図書館には富士山・世界遺産に関するたくさんの資料があります。この秋、文化ゾーン巡りとともに、富士山や世界遺産への関心を深めてみませんか？

ご意見ありがとうございます

図書館内に設置している意見箱にいただいたご意見と、図書館からの回答を紹介します。

ご 意 見	回 答
絵本が題名のあいうえお順に並んでいるが、作者名順に並んでいた方が探しやすいし、楽しく選べるのでは。また「動物」「おばけ」「ヒーローもの」など内容別にまとめてコーナーになっていても選びやすいと思う。 図鑑などシリーズで出版されている本は、まとめて置いてほしい。	児童書のうち読み物や絵本、紙芝居は書名順に並べています。それは、子どもは作者名やジャンルよりタイトルで覚えていることが多いため探しやすい、といった利点があると考えられるためです。 読み物以外の本は日本十進分類法・日本目録規則に基づいて主題ごとに分類しています。図鑑等のシリーズはばらばらに分かれてしまっていますが、調べものの際は、一つのテーマが同じ場所に集まっていると調べやすいと考えます。シリーズごとにまとめて別置することについては、非常に多くのシリーズが出版されている現在、別置本があまり多くなると、混乱することも心配されます。 より探しやすい書架の配置や表示について、シリーズの利用頻度や本の量なども考慮しながら、検討してまいります。
図書館のコピー機で、自分が書いた資料をコピーできないのはなぜか。 	図書館のコピー機は、著作権法第31条に基づき設置していますが、この法律で複製できるのは「図書館等の図書、記録その他の資料」と定められているため、ご自身で持ち込まれた資料などの複写は法31条の範囲外となります。 また「平塚市の図書館の設置及び管理等に関する条例施行規則」でも「複写することができる図書資料は、市が所有し、又は寄託を受けた図書資料とする。」と定めています。 図書館は、利用者の方へ必要なサービスを提供すると同時に、著作権者の権利を守る役目も負っています。そのため図書館内では、著作権法の範囲でのコピーサービスの提供となることをご理解ください。

中央図書館 〒254-0041 浅間町 12-41 Tel 0463-31-0415 (自動音声) 0463-31-0428 (事務室) Fax 0463-31-9984	北図書館 〒254-0013 田村 3-12-5 Tel 0463-53-1232 Fax 0463-53-1261	西図書館 〒254-0911 山下 760-3 Tel 0463-36-3555 Fax 0463-36-7230	南図書館 〒254-0813 袖ヶ浜 20-1 Tel 0463-21-3080 Fax 0463-21-5181
--	---	--	--

ホームページ: <http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

きいぷ 90号 編集・発行 平塚市中央図書館 発行日 平成26年10月1日